

# 令和7年度 地域連携推進会議 議事録

1. 日時 令和7年4月13日(日) 10:00~11:45
2. 場所 共同生活援助ホームスマイルハウス美園 食堂
3. 出席者
  - 【構成員】4名 利用者・・・1名（欠席1名）
  - 利用者家族・・・1名
  - 地域の関係者・・・1名
  - 福祉に知見のある人・・・1名（訪問介護事業所管理者）
  - 【職員】2名
  - 管理者、サービス管理責任者
4. 概要
  - (ア) 施設見学 (9:30~)
    - ① スマイルハウス美園見学
  - (イ) 会議 (10:00~)
    - ① 議題
      1. 開会あいさつ
      2. 出席者の紹介
      3. 地域連携推進会議 について
      4. グループホームについて
    - ② 質疑応答・意見交換
5. 会議内容詳細
  - (ア) 開会あいさつ
    - ① (管理者) 日曜日開催での参加に感謝を述べ、会議の目的（地域連携の強化と情報共有）を説明した。
  - (イ) 出席者の紹介
    - ① (サービス管理責任者) 出席者の紹介を行った。
  - (ウ) 地域連携推進会議 について
    - ① (管理者) 地域連携推進会議の目的と会議の役割について説明した。
  - (エ) グループホームについて
    - ① (管理者) 施設概要
      1. スマイルハウス美園、定員4名。令和7年1月開設。
    - ② (管理者) 利用者状況:
      1. 生活状況: 現在は安定した生活を送っている。
      2. 日中活動: 利用者は就労継続支援B型事業所に通所している。対人トラブルにより不安定な利用者は在宅で就労をしている。
    - ③ (管理者) 職員体制と研修
      1. 体制: 管理者1名、サービス管理責任者1名、世話人、夜間支援従事者で構成。

2. 研修は虐待防止、感染症対策、人権研修などを定期的実施し、サービスの質向上に努めている。

④ (管理者) サービス内容と活動報告

1. 食事の提供、金銭管理や服薬管理の支援、健康管理（通院同行等）等のサービスを提供している。
2. 今後、利用者が増えた際には、定期的にレクリエーションを実施する予定。

⑤ (管理者) その他・今後の課題等

1. 近隣住民との交流の機会を作っていきたい。
2. 物価高騰により、食材の仕入れ先などを考慮し、利用料を上げることがないようにしていかなければならない。

(オ) 質疑応答・意見交換

① (利用者家族) 施設の感想

家族が新しいグループホームに移って心配していましたが、とても安定していて安心しました。便利な場所にあり良かったと思います。

② (利用者) グループホームについて

1. 以前のグループホームより食事が美味しい。地下鉄駅が近くなって良かった。
2. 食堂のテレビが大きくて、いろいろな番組が見れて嬉しい。

③ (地域の関係者) グループホームの感想

1. グループホームというものがどのようなものなのか理解できた。特にトラブルなどなく安心した。
2. 冬場、きれいに除雪していて良いと思った。

④ (福祉に知見のある人) 施設運営について

1. グループホームは職員間の情報共有体制の強化が大切である。特に、一人の職員に負担が偏ってしまって職員が辞めてしまう施設が多いと聞いたことがある。
2. 居室が意外と広くてよいと思った。

⑦ (事務局・サビ管)

1. 利用者の生活面での安定と安全を確保し、さらに地域の方々との友好関係を構築していくように努めます。
2. 会社が目指している、地域全体で助け合うことができる社会をつくるということにグループホームを含む福祉事業が非常に重要な役割を担っています。

(カ) 閉会あいさつ

- ① (事務局・管理者) 構成員に感謝を述べ、来年度も地域連携推進会議を開催する旨を説明した。